

2020年3月

東京海上アセットマネジメント株式会社

## サステナブル投資ステートメントの策定について

東京海上アセットマネジメント株式会社(代表取締役社長 後藤俊夫)は、資産運用を通じて、豊かで快適な社会生活と経済の発展に貢献することを経営理念の一つとしており、投資先の環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)等を適切に考慮し、お客様の中長期的な投資リターンの拡大を図ることが、弊社経営理念の実現に繋がると考えております。

このたび、責任ある機関投資家として、サステナビリティ(ESG要素を含む中長期的な持続可能性)を考慮した投資として、サステナブル投資の実践について、ステートメントを策定いたしましたので、ご報告申し上げます。

[https://www.tokiomarineam.co.jp/company/responsible\\_investment/index.html](https://www.tokiomarineam.co.jp/company/responsible_investment/index.html)

今後とも、スチュワードシップ活動の一環として、サステナブル投資の成果を高めるべく、さらなる取り組みの質的改善に努め、受託者責任を果たしてまいります。

以上